

8 月 19 日：金融株が相場を押し上げ

ベトナム株は水曜日に反発した。金融株が相場を牽引し、投資家は中小型株にも投資機会を見出そうとした。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.56% 高の 851.21 ポイントで取引を終えた。

VN 指数は直近 3 営業日で 1% ほど下落をしていた。

銀行、証券、保険株が相場を押し上げた。

その 3 つのセクター指数は 0.9-1.9% 上昇した。

最も上昇したのは、ベトキャピタル証券 (VCI)、VN ダイレクト証券 (VND)、バオベトホールディングス (BVH)、ベトコムバンク (VCB)、テクコムバンク (TCB) などであった。

VCI は 3% 高、その他の銘柄は 0.7-1.8% 高となった。

VN30 指数は 0.31% 高の 789.41 ポイントで取引を終えた。

VN30 先物は 0.63% 高の 793 ポイントで取引を終えた。

30 銘柄の内の 20 銘柄が上昇し、4 銘柄のみが下落した。

ペトロベトナムパワー (POW)、ペトロリメックス (PLX)、ビンコムリテール (VRE)、ホアンフイインベストメント (TCH)、カンディエンハウス (KDH) など
は上昇した。

投資家の注目は中小型に移っており両指数は 0.88%、0.77% 高となった。

中小型で大きく上昇したのは、ソナデジロンタイン (SZL)、ビンミンプラスチック (BMP)、CMC グループ (CMG)、FPT リテール (FRT)、ダバコ (DBC) などであった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 1.85% 高の 119.19 ポイントで取引を終えた。

北部指数は 0.16% 安で火曜日の取引を終えていた。

両取引所合計で出来高は 3 億 600 万株で売買代金にして 4.84 兆ドンであった。

外国人投資家は 406 億ドンの売り越しとなった。

水曜日には取引が活発で反発もしたが依然として 20 日平均よりも低い水準だった。

それは買い圧力はそれほど強いものではなく崩れやすいものということを示しているとサイゴンハノイ証券は語った。

しかし、VN30 指数の現物と先物のギャップからは投資家が先行きに楽観的であることを示唆していると語った。

VN 指数は 875 ポイントの抵抗線まで上昇する可能性がある、それほど大きな下落は無いだろうと同社は予想した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。